

平成18年度作井技術委員会運営幹事会（第1回）議事録	
開催日時	2006年5月15日（月） 15時00分～17時00分
開催場所	帝国石油(株) 5号会議室
出席者	富岡正委員長、池田正市（帝国石油）、澤村啓、市川祐一郎（日本海洋掘削）、吉田恒夫、今里昌幸（石油資源開発）、長縄成美（東大）、福島直哉（出光オイルアンドガス）、星野雅史（テルナイト）以上 運営幹事 田崎誠司（帝国石油） 以上 分科会座長 事務局：玉川孝之（帝国石油） 順不同敬称略
議題1	分科会活動報告 ・ ホームページ分科会は、ホームページの更新を引き続き行った。 ・ 大水深掘削技術分科会は、別紙活動報告のようにH18年4月21日に第4回会合を開催した。次回会合はH18年7月頃を予定。
議題2	平成18年度春季講演会最終確認 プログラムについて ・ プログラム内の世話人を、司会者と改めた。 ・ 個人講演のNo.17と18の休憩をNo.16と17の間に変更。司会者と講演者の変更が数件あるので、決定したらプログラムを変更、当日会場の入口に掲示し、司会者が通知する。 パネルディスカッション速記者について ・ 事務局が見積もりを取った3社のうち、最低価格でもある(株)東北議事録センターとする。 シンポジウム、個人講演要旨入稿状況 ・ 5月15日現在、シンポジウム7件/7件、個人講演16件/19件が石油技術協会事務局に集まっている（5月16日現在、個人講演も19件になり、完了）。またその要旨は司会者に前もって渡す。 講演用パソコンについて ・ パソコンは当事務局でリースし、講演者には5月24日必着で講演資料を郵送して頂くよう手配済み。 ・ 5月31日、6月1日は8:45会場へ集合。 ・ 事務局で質疑応答時のマイク係、照明係を手配する ・ 会場の備品関係は石油技術協会事務局と打ち合わせを行い、漏れのないように準備する。また講演者にも会場で準備するものを伝え、その他必要なものは、持参するよう依頼する。 ・ 当日までの諸連絡で変更、追加がある場合は、司会者ならびに講演者に当事務局からメールで伝える。

<p>議題 3</p>	<p>開始前に司会者が会場ならびに講演者に対する注意事項を、以下を含めて読み上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予鈴は、シンポジウムが 35 分：1 回、40 分：2 回、43 分：3 回（講演者はなるべく 40 分以内で終了する。43 分になった場合は、ここで速やかにまとめを行い、質疑応答は行わない。）</li> <li>個人講演は 10 分：1 回、15 分：2 回、18 分：3 回（シンポジウムと同じ。）</li> <li>・ 講演者の発表資料（電子ファイル）は、午前の部は講演会が開始される前に、午後の部は昼休みにハードディスクにコピーする。</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4 月 25 日理事会報告（富岡委員長）</li> <li>・ 作井技術委員会 H18 年度分活動費予算原案は 30 万円。</li> <li>・ 秋季講演会は H18.10.31（火）代々木 国立オリンピック記念青少年総合センターに変更となった。</li> </ul> <p>平成 17 年度会計報告</p> <p>別紙のように事務局より報告を行いた承された。</p> <p>分科会活動は、HP と大水深掘削技術しかないが他の分科会の立ち上げの可能性について議論した。</p> <p>* 会議終了後、懇親会を行った。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-------------	---